

平成 20 年度マダイの種苗放流事業

静岡県漁業振興基金による伊豆地域におけるマダイの種苗放流事業は、静岡県温水利用研究センター沼津分場産の稚魚を網代では 6 月 11 日および 12 日に計 45 万尾、田子では 6 月 13 日に 25 万尾、内浦では 6 月 16 日および 25 日に 30 万尾を受け入れて開始された中間育成によりスタートをきりました。中間育成中は、ビブリオ病や連鎖球菌症などの魚病発生や大雨などがありましたが、網代、田子および沼津の中間育成を担当された方々の迅速な対処により大きな被害とならず、概ね順調に経過しました。中間育成成績は、網代では平均尾叉長 69.6mm、31.94 万尾、同様に田子では 74.3mm、16.45 万尾、同様に内浦では 74.3mm、22.86 万尾となりました。中間育成されたマダイ 71.27 万尾は、7 月 29 日から 8 月 9 日にかけて伊豆半島各地に放流されました。(表 1)

(阿久津哲也)

表1 伊豆地域におけるマダイ中間育成および放流結果

場所	中間育成 開始		終了 尾数	場所	放流	
	月日	尾数			月日	尾数
内浦	6/16,25	300,000	228,600	久料	7/29	80,500
				三津	7/29	80,000
				戸田	7/29	68,100
				小計	7/29	228,600
網代	6/11,12	450,000	319,600	稲取	8/2	18,000
				河津	8/2	5,000
				大熱海	8/5	21,000
				初島	8/5	5,000
				網代	8/5	98,600
				宇佐美	8/5	20,000
				伊東	8/5	60,000
				川奈	8/5	20,000
				富戸	8/5	20,000
				下田	8/8,9	52,000
				小計	8/2~8/9	319,600
田子	6/13	250,000	164,500	田子	7/30	24,100
				南伊豆	8/4	53,100
				松崎	8/4	18,200
				仁科	8/4	24,000
				安良里	8/4	21,900
				土肥	8/4	23,200
				小計	7/30~8/4	164,500
合計	6/11~25	1,000,000	712,700	合計	7/29~8/9	712,700